

漢方 婦人科 産科
浮田医院
だより



第 25 号

発行所：産科 婦人科 漢方
浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/

発行日：平成13年1月5日(金)

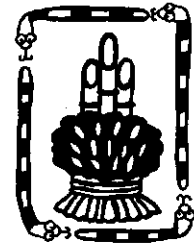
発行者：浮田 徹也



頌 春

漢方薬のよさ(25)

腹 診 II



二十一世紀が始まりました。本物指向の幕開けです。ブランドの顔に騙されず、その裏を覗ける力を身につけ、本質を掴むようになりたいものです。空気や水の澄んだこの地で生活できることに感謝するこの頃です。自然を征服するのではなく、自然と共生し、自然の恵みの恩恵を脈々と末代まで伝えていきたいと思っています。

今月も、「腹診」のことをお話ししましょう。「腹診」時は、両足を伸ばし、枕を外して、できる限り全身の力を抜いて下さい。お腹の微妙な緊張や堅さや痛みを見つげるために、手をお腹に当てて、撫でたり、押さえたり、軽く叩いたりします。痛い場所、方向、深さ、広がりなどをとらえたり、温かさや冷た

さを掴んで、漢方薬を決める手段にしています。気のめぐりが悪く、ストレスを抱えると、肋骨下部が緊張し、抵抗と圧痛を認めるようになります。これを「胸脇苦満」と言います。不安感やのぼせ感が強いと、みずおちが硬くなったり、詰まり、軽い抵抗を認めるようになります。これを、「心下痞硬」と言います。血液循環が悪く、血液の流れる速さが遅くなったり、ドロドロ



ゴシック様式の大聖堂(ウルム)

口して粘くなると、下腹部に抵抗や圧痛を認めるようになります。これを「瘀血」と言います。神経過敏、不眠、不安感が強いと、お臍の上や下に動悸を認めるようになります。これを、「臍上悸、臍下悸」と言います。足腰が弱ったり、高齢になったり、セックスが多いと、下腹部の力が乏しくなり、軟弱なお腹になります。これを、「臍下不仁」と言います。それぞれの所見に応じて漢方薬を選択していただきます。では、実例をお示しします。

73歳女性、「便秘」(コロコロした便)で来院。中年の頃から次第に便秘になってきた。下剤を飲むとキューッと痛く、下痢便になる。両頬紅潮。脈は細沈、数、舌は暗赤色、軽度裂溝、乾燥。お腹は柔らかく、割に滑らか、コロコロとした糞便を触れる。そこで、麻子仁丸を処方したところ、スムーズに排便できるようになった。

56歳女性、「便秘」「高血圧」「頭痛」で来院。両頬紅潮。脈は浮、緊、数。舌は鮮紅色、乾黄苔、舌下静脈怒脹。お腹は弾力性があり、右胸脇苦満、左下腹部に抵抗圧痛を認めた。そこ





で、桃核承気湯十煎芥を処方。次第に血圧も下降し、便秘も頭痛もよくなった。

58歳女性、「不眠」「疲労」で来院。脈は弦、数。舌は暗赤色、乾薄黄苔。頬は赤く、足はよく冷える。お腹には普通の力があり、心下部に軽い抵抗、臍の上に動悸を認めた。そこで、酸棗仁湯十紅参を処方したところ、次第に、睡眠剤を減らすことができるようになった。

63歳男性、「不眠」「肩背首の凝り」で来院。10年来、神経衰弱で、神経科で安定剤や睡眠剤を処方されている。顔は青白く、正気に欠け、脈は弦、数。舌は紅、薄黄苔。腹力に富み、胸脇苦満、臍上悸、両側臍傍に抵抗圧痛。そこで、柴胡加竜骨牡蠣湯十黄連解毒湯十天麻を処方。気持ち少しづつ楽になり顔に正気がでてきている。

23歳女性、「排卵痛」「生理痛」で来院。脈は緊、数、実。舌は淡紅色、無苔。腹力は中程度。右下腹部に抵抗圧痛。本日は、まだ排便がない。くの字の格好で歩いて診察室に入って来た。そこで、大黃牡丹皮湯を処方。その日の内に、痛みは消失。その後、腸癰湯を3ヵ

月服用し、年来の排卵痛はなくなった。

25歳男性、「アトピー性皮膚炎」で来院。脈は細、弱、数。舌は暗紅色、乾白苔。腹力中程度、額、上眼瞼、頬、首に紅斑（赤み）が強く痒い。その他の部分は薄黒くガサガサしている。胸脇苦満も臍傍の抵抗もない。温清飲十梔子柏皮湯十薏苡仁を処方すると、顔の赤みと痒みが減っている。体のカサカサに対し、アズノール軟膏や紫雲膏を塗り、次第に改善しつつある。

当院には、色々な疾患のパンフレットがあり、主な概念と治療方法が書かれています。ご希望の方は、お申し出下さい。これからも、当院は皆様方のご希望に沿う治療を目指す医院として、日々努力しますので、よろしくお願いたします。お体を大切にして下さい。



院長



便秘

便の形、硬さ、排便時の腹痛の有無などがとても参考になります。また、お腹を押さえた感じ、舌の状態、脈の状態も考えて処方します。胃腸の虚弱な方、丈夫な方、冷え症の方、暑がりの方、血圧の高い方、低い方、皮膚の乾燥した方、むくみのある方・・・その方に応じた漢方薬を処方しています。



不眠

寝付きの悪い方、途中で目の開く方、疲れているのに眠れない方、目が冴えて眠れない方・・・その人によって、漢方薬が違います。胃腸の弱い方、血圧の高い方、冷え症の方、痒くて眠れない方、不安感が強い方、高齢で朝早く目覚める方、赤ちゃんの夜泣き・・・によっても漢方薬は異なります。



排卵痛

排卵の時に下腹部に痛みの強い方、よい漢方薬があります。お腹が脹ったり、便秘したり、むくんだりしてきます。お腹が痛いだけでなく、時には、卵巣出血と言って、排卵の時に、お腹で大出血を起こすこともあります。



当院の漢方治療



剤型について

- ・エキス漢方：錠剤タイプと顆粒タイプの漢方薬を取り揃えています。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組合せた漢方薬。40～50分煮て作ります。

当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、【冷蔵庫】で保管して下さい。漢方薬が湿りやすい場合、当院の【漢方専用容器】（無料）をご利用下さい。

適応症について

すべての疾患に適応できます。便秘、頭痛、肩凝り、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、排尿障害、発熱・・・など全ての症状に対応できます。

- ・漢方薬のよく効く疾患
アトピー性皮膚炎、更年期障害、肩凝り、腰痛、便秘症、子宮内膜症、生理痛、冷え症、低血圧症、子宮筋腫、過敏性大腸炎、慢性肝炎、慢性疲労、めまい、頭痛、下痢、風邪、肥満、夏ばて、動悸、慢性膀胱炎、血尿、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、口内炎、口腔乾燥症、痛風、夏まけ、慢性胃炎、慢性膵臓炎、慢性胆嚢炎、胆石症、胃十二指腸潰瘍、前立腺肥大、クーラー病、虚弱児、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、帯状疱疹後神経痛、神経痛、膝関節症、下肢静脈瘤、上下肢浮腫、不妊症、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不良、乳腺症・・・等
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患
高血圧症、アレルギー性鼻炎、糖尿病、骨粗鬆症、痔、肝硬変、肝臓癌、喘息、腎炎、甲状腺疾患、高脂血症、高コレステロール血症、不眠症、自律神経失調症、鬱病、夜尿症、慢性関節リウマチ、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用時倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・・・・・・・・等

エキス漢方と漢方煎じ薬について

- ・軽症の病気：漢方製剤（錠剤あるいは顆粒）を組合せて治療します。
- ・中程度の病気：漢方製剤と単味の生薬エキス顆粒を組合せて治療します。
- ・重症の病気やエキス顆粒無効の場合
漢方煎じ薬を使います。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。

女性の方に限らず、男性の方や子供の方もご相談下さい（高齢の方、乳幼児の方もどうぞ）。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、便、心電図、骨塩量測定・・・・・・・・）などを利用して、【漢方薬】の決定をします。

錠剤漢方薬

皆様方のご希望に答えて、錠剤タイプの漢方薬を多数取り揃えました。お気軽にお申し出下さい。

神経照射（スーパーライザー）

赤い温かい光（近赤外線）で血行をよくして、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、腰痛、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫・・・などの治療に利用します。

皮内針

針の長さは1～2mmで、刺す時の痛みはありません。
【適応】肩凝り、腰痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・

外用薬・点眼薬・点鼻薬

外用薬（漢方薬、アトピー用、痒み止、非ステロイド、ステロイド、抗生物質、抗真菌用、保湿用、にきび用）、点眼薬（抗菌剤、抗生物質、抗アレルギー剤）、点鼻薬（抗アレルギー剤）、喘息吸入薬、口腔内（口内炎用貼付及び軟膏、抗真菌剤、含嗽（うがい）用）、湿布薬（冷・温湿布）、痔（軟膏、座薬）など。

漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび
昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復
アトピーの方の【漢方入浴剤】お作りします。

処置診

処置、検査、点滴、針、スーパーライザーの場合【受診者名簿】の【処置診】の欄に、【氏名】を書き、診察券を入れて下さい。

骨量測定（DEXA）

1分で測定（極少量のX線吸収を利用）でき、結果は、直ぐお知らせします。尿で、骨の壊れ方の検査もしています。

低用量ピル

従来のピルよりも副作用が減っていますが、きちんと服用して頂くため、問診表を作成しています。

足つぼ刺激、体脂肪測定

足のつぼを刺激は、10分で5kmの散歩に相当します。糖尿病、高脂血症、神経痛、腰痛、浮腫、高血圧、神経痛などの方、お試し下さい。

駐車場

- ・北-駐車場(40台)（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）
月・水・金：午前8:30～夕方診終了まで
火・木・土：午前8:30～午前診終了まで
- ・東-南駐車場(11台)（終日駐車可能）

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前	一般外来	妊婦外来 助産婦相談室	漢方外来	漢方外来	妊婦外来 助産婦相談室	一般外来	-
夕方	更年期外来	-	不妊外来	-	漢方外来	-	-

午前の診察（月～土） 午前9:00～正午 午後の診察（月・水・金） 午後5:30～午後7:30

◇一般外来：漢方治療を望まれる方〔男性・女性・小児、どなたでもお越し下さい〕

産科〔妊婦健診・妊娠中の方の不調〕

婦人科〔癌健診・子宮筋腫・子宮内膜症・更年期障害・不正出血・・・〕

◇漢方外来：内科・小児科・皮膚科・産婦人科・整形外科・耳鼻科・眼科・・・など全科

◇更年期外来：更年期の方・思春期の方〔女性・男性、どなたでもお越し下さい〕

◇不妊外来：赤ちゃんの欲しい方〔ご夫婦でもお越しになれます〕

◇妊婦外来：妊婦健診・妊娠中の方：（火）午前11:00～正午は産後健診、赤ちゃん健診

◇助産婦相談室：妊婦相談、乳房相談、育児相談（午前8:40～午後12:30）（日程は掲示）

前期と中期－母親教室

日時：2月6日、4月17日、6月5日（火）

対象：妊娠7ヶ月までの方（定員5名）（無料）

場所：当院1階 申込方法：【申込ノート】にご予約ください。

皆様方のご希望に答えて、後期母親教室の回数をできるだけ2回にいたします。ティータイム、ご期待ください。

後期－母親教室

日時：1月16日、30日、2月13日、27日、3月13日、4月10日（火）

対象：妊娠8～10ヶ月の方（定員5名）（無料）

お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。

母親教室ティータイム

「ブルーベリー&オレンジのショートケーキ（Gâteau aux myrtilles et aux oranges）」と「ラッコのパン（sea otter-shaped muffin）」をお楽しみ下さい。「ブルーベリー&オレンジのショートケーキ」は、優しく、甘美な味わいがあり、幸せなひと時の演出にぴったりの永遠のお菓子です。ふんわりと焼かれた柔らかな食感の上質のスポンジと甘く滑らかな生クリームをたっぷり使用しました。「ラッコのパン」は、当院のオリジナルマーク「ラッコ」ちゃんのパンです。21世紀最初の月のティータイム、お楽しみ下さい。



妊娠中の脂質代謝

赤ちゃんの成長には十分な栄養が必要です。そのため、妊娠した方は、エネルギー源の脂質（コレステロール、中性脂肪、リン脂質）を体に蓄めようとしています。その上、運動不足や過食になる傾向があります。当院では体重増加の著しい方、浮腫のある方に血液検査（コレステロール、中性脂肪、リン脂質・・・）を実施しています。異常値の方には食事指導を行ったり、漢方薬を処方したりしています。産後に後遺症を残さないように、一ヵ月健診で再検査しています。



分娩予約の手続き

当院で分娩を予定されておられる方、できるだけお早めに、受付でご予約ください。ご予約には、分娩予約カードと予約金5万円が必要です。予約された方には、「母と子のてびき」をお渡しします。

LDRベット

同じベットで、陣痛期、分娩期、回復期を過ごせます。陣痛や分娩ポジションも色々選べます。

立合分娩ご希望の方

あらかじめ、【受付】にお申し出下さい。

各種パンフレット

当院での治療に関するパンフレットをご用意しています。お気軽にお申し出ください。アトピー性皮膚炎、更年期障害、スーパーライザー、子宮内膜症、子宮筋腫、HRT、排卵の予知、腔炎……。

助産婦相談室

妊娠中、乳房、母乳、育児相談と健診の説明。
日時：火・金曜日 午前8:40～午後12:30（無料、掲示）

赤ちゃん健診

1ヵ月健診、2ヵ月健診、3ヵ月健診をしています。
日時：毎週火曜日、午前11時～正午（有料）

入院食（手作り）

心のこもった【手作り】料理です。素材、味付けメニューなど、絶えず工夫し研究しています。

保険証変更の方

保険証変更予定の方、保険証変更された方は、できるだけ早く、受付に連絡して下さい。保険が使えなくなることがあります。